

# 平鹿図書館にゆーす

秋の読書週間 10月27日(木)~11月9日(水)

終戦から2年後の1947年、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と読書週間が始まりました。今年で76回目をむかえます。平鹿図書館では、楽しいイベントをたくさんご用意してお待ちしています。



11月1日(火)  
県民読書の日  
のため開館



## 秋のイベント情報

よるのとしょかん  
おとなのための **おはなし会**

10月 **29日** (土) 午後6時30分~

- おとなのためのおはなし会 byグループ木もれび
- ギター弾き語り byごやさん

定員：20名/要申込 ☎24-3281

※中学生以下は保護者同伴

大人だっておはなし会！絵本を読んでもらう時間が心地よいのは子どもだけではありません。秋の夜長に、ゆったりと絵本に耳をかたむけませんか。素敵な音楽も聴きながら夜の図書館で過ごしてください。

10月 **29・30・31日**



図書館で本を借りるときに、「トリック・オア・トリート (Trick or Treat)」と言ってね。（「おかしをくれなきゃいたずらするぞ！」という意味です）いいことがあるよ！！

### 図書館スタンプラリー開催中!!

横手市内の図書館・図書室で本を借りてスタンプを集めよう！

11月

**13日**(日)まで



## 企画 展示

新平鹿図書館

祝 **5** 周年記念!

ベストセラーで振り返る **5年**

展示期間：11月1日~12月末まで

平成29年10月30日の平鹿地域多目的総合施設整備事業により、図書館が新たに生まれ変わって今年で5年をむかえます。日頃のご利用に感謝し、この5年間のベストセラー（トーハン調べ）の本を展示しています。



## 小説で知るお仕事

展示期間：11月1日~12月末まで

11月23日は「勤労感謝の日」です。1948年（昭和23年）に「勤労を尊び、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう日」として制定されました。勤労にちなんで仕事をテーマにした小説を集めました。



横手市立図書館主催  
第17回 読書に関する  
作品コンクール  
作品募集中!!

11月

**4日**(金) まで



としょかんおはなし会  
いちにちじゅう  
おはなし会  
絵本を読んでほしい人に、  
いつでもお読みします♪



11月

**19日**(土)

10・11月  
休館日

毎週火曜日/毎月月初めの平日(図書整理日)

10月25日

11月8日・15日・22日・29日

= 休館日の本の返却はブックポストへ =

“調べもの”  
お手伝いします

お気軽にカウンターまで!

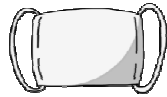


裏面あります

【図書館利用についてのお願い】



入館前に  
手指の消毒を



館内では  
マスクの着用を

熱がある等、体調がすぐれない場合は入館をご遠慮ください。検温を希望される方はカウンターまで。



本の除菌機

お気軽にご利用ください

ご自由にお使いいただけます。図書館でお借りになった本を除菌機に入れてスイッチオン！

※この機器は、紫外線で除菌をしながら風を当てることで、ホコリを取り除くのを軽減するものです。

新しい本のご案内

\*ご案内の本は一部です

貸出中の本は予約ができます

◆小説・エッセイ



ハヤブサ消防団

池井戸 潤／著  
集英社

地方の小さな町を舞台にした、池井戸作品初の“田園”小説として、「小説すばる」連載中から話題を呼んだ珠玉のミステリ

◆一般書



星占いの思考

石井 ゆかり／著  
講談社

120万部超のベストセラー「12星座シリーズ」の著者がおくる文学の言葉で「占い」を学びほぐす哲学的エッセイ

- ギフテッド 鈴木 涼美／著
- いけない2 道尾 秀介／著
- invert2 覗き窓の死角 相沢 沙呼／著
- 英雄 真保 裕一／著
- 競争の番人2 内偵の王子 荒川 帆立／著

- 最新科学が証明した睡眠にいいことベスト211 キム・ジョーンズ／著
- 筋トレ最高の食事術 川端 理香／監修
- 知識ゼロでも楽しく読める！エネルギーのしくみ
- ムラヨシマサユキのスコーンBOOK ムラヨシ マサユキ／著
- 社会保障のトリセツ 山下 慎一／著
- 家族が「うつ」になって、不安なときに読む本 下園 壮太／著

◆絵本



おいちにのだーるまさん

こばやし えみこ／文  
福音館書店

わらべ歌が元になつたリズム感が楽しい一冊

- ピーピーぱくしまーす 片山 健／作
- とびらのむこうにドラゴンなんびき？ ヴァージニア・カール／作・絵
- まよなかの魔女たち エイドリアン・アダムズ／作・絵

◆こどもの本



お月さまになりたい

三木 卓／さく  
偕成社

学校帰りに出会った1ぴきの犬は、なんにでもなれる不思議な犬だった…

- ふゆであそぼう 高橋 京子／監修

◆図書館員のおすすめ 今月の1冊 一般書◆



『老いを楽しく手なずけよう』

吉永 みち子／著  
中央公論新社

ノンフィクション作家である著者が、70代になり忍び寄り寄る老いをできる限り明るく受け入れる日々をつづったエッセイ。“そこそ元気”のためのヒントが満載です。



『子犬の絵画史』

金子 信久／著  
講談社

表紙の子犬の絵は江戸時代の画家円山応挙によるもの。現代の私たちから見てもかわいくて、癒されるようです。愛らしい子犬画をひもときながら日本美術の楽しさを紹介した本です。



『なぜ、その地形は生まれたのか？』

松本 穂高／著  
日本実業出版社

日本の自然景観が世界一とうとう著者が、特に地形に注目し日本各地の80地点の地形の成り立ちや人間の暮らしとの関係をまとめた一冊です。